

令和4年4月5日

広島県ボート協会所属団体 殿  
国体ボート競技広島県予選会参加団体 殿

広島県ボート協会  
会長 市川 太一

第77回国民体育大会ボート競技広島県予選会通知

若葉の候、各位におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。さて、本年度の国体予選を下記要項により開催いたしますので、多数参加くださいますようご通知いたします。

記

1. 大会名称 第77回国民体育大会ボート競技広島県予選会
2. 主催 (公財) 広島県スポーツ協会・広島県
3. 主管 広島県ボート協会
4. 期 日 令和4年6月19日(日) 8:00～開会式  
8:30～配艇開始  
10:00～レース開始
5. 会 場 福山市芦田川漕艇場
6. 種別(種目)及び参加人員

種 別	種 目	監 督	選 手
成年男子	舵手つきフォア	1	6
	ダブルスカル	1	2
	シングルスカル	1	1
成年女子	舵手つきクオドルプル	1	6
	ダブルスカル	1	2
	シングルスカル	1	1
少年男子	舵手つきクオドルプル	1	6
	ダブルスカル	1	2
	シングルスカル	1	1
少年女子	舵手つきクオドルプル	1	6
	ダブルスカル	1	2
	シングルスカル	1	1

\*本大会及び中国ブロック大会の監督数については、6名以内とする。

7. 競技上の規程及び方法 (公社) 日本ボート協会の競漕規則による。

8. 使 用 艇 主管者にて配艇する。

9. 出漕料及び加入負担金

① 出漕料は、下記のとおりとする(少年クルーも徴収する)。

舵手つきフォア・クオドルプル 11,000円  
ダブルスカル 7,000円  
シングルスカル 3,500円

② 加入負担金

国民体育大会参加者傷害保証制度加入者負担金は、中国ブロック大会以降参加者に対してのみ別途、徴収する。

## 10. 申し込み方法

- ① 所定の申込用紙に要点を漏れなく記入し、選手名簿（団体単位で作成）と共に、下記宛て送付すること。

<申し込み先>\* 発送前にメールもしくはFAXで送付すること。

〒739-0425 廿日市市物見西二丁目6-1

宮島工業高校 坂本 陽平 気付 広島県ボート協会 宛

TEL 0829-55-0143 FAX 0829-55-0609

Eメール宛先: y-sakamotok886430@hiroshima-c.ed.jp

- ② 参加料の納入は、必ず銀行振り込みとし、令和4年6月8日（水）までに、次の口座に振り込んでください。（期日厳守のこと）

<振込口座>

広島銀行五日市支店 普通 0115368

広島県ボート協会 会長 市川 太一

11. 申し込み期限（参加申し込み書等） 令和4年6月1日（水）必着のこと。

12. 組み合わせ 令和4年6月10日（金）広島県ボート協会にて行なう。

13. 賞 1位、2位、3位に賞状を授与する。

14. 配艇練習 令和4年6月18日（土）12:00～17:00の時間帯で行うので、必ず「配艇練習希望申込書」をこの大会の参加申込書とともにご提出ください。

## 15. 注意事項

- ① 各クルーにおいて統一したユニフォームを着用すること。
- ② 団体種目においては競漕用ユニフォームに県名、クルー名が確認できるようにすること。
- ③ 舵手の計量は配艇場にて行う。
- ④ L板を含むアッセンブリ及びボルト・ナット類は持参すること。ただし、借用を希望するクルーは配艇委員に借用願いを提出すること。
- ⑤ ストレッチャーならびにシートの取り替えは認める。ただし、取り替える場合は、配艇委員に申し出ること。
- ⑥ ワークスルーは8cm～10cmの間の移動を認める。
- ⑦ 練習及び大会での配艇は艇庫前で行うが、リギングは指定された場所で行うこと。
- ⑧ 艇の使用後は、主催者側で用意した洗剤で艇の洗浄を行うとともに、その損傷の有無にいて配艇委員の点検をうけること。
- ⑨ 競漕中の疾病、傷害等の応急措置は主催者側で行うが、その後の責任は主催者側では負わない。
- ⑩ 芦田川大橋付近は、定められた航路を遵守すること。（航路方法は配艇練習競漕会当日とも、配艇場所に掲示するので、必ず確認すること）
- ⑪ 競技中の発生した障害事故等については、主催者は一切責任を負いませんので、自己責任による傷害保険等への加入をお勧めいたします。
- ⑫ 救命具は各クルーの判断で携行し安全を図ること。
- ⑬ 監督は、公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者制度に基づく、公認ボートコーチ、公認ボート上級コーチ、公認ボート指導員、公認ボート上級指導員のいずれかの資格を有していること。

以上